

令和7年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 8年 3月 23日

団体所在地 東広島市黒瀬町丸 1453-4
団体の名称 東広島市立中黒瀬保育所
職・氏名 所長 山中 知実

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- 4月 春の遠足(龍王山総合公園)
園周辺の探索(草花遊び)
- 5月 ミミズの教室①(年長児)
サツマイモの苗植え(地域の方の畑)
夏野菜の苗植え、朝顔など種まき
- 6月 玉ねぎの収穫
自然アドバイザー訪問① 菊間先生来所
(保護者対象 あそびまなび交流会①)

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- 7月 夏野菜の収穫
夏野菜のピザクッキング(年長児)
- 9月 冬野菜の種まき、苗植え
ミミズの教室②(年長児)

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- 10月 サツマイモの収穫
秋の遠足(龍王山総合公園)
自然アドバイザー訪問②(菊間先生)
(保護者、4・5歳児対象 あそびまなび交流会②)
- 11月 ミミズの教室③(年長児)
焚火で焼き芋会
- 12月 自然アドバイザー訪問③(菊間先生)
(保護者、3歳児対象 あそびまなび交流会③)
ワークショップ(パーゴラ、植樹、土作り)

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- 1月 冬野菜の収穫
玉ねぎの苗植え
チューリップなどの球根を植える
- 2月 ミミズの教室④
雪・氷遊び
- 3月 ジャガイモ植え

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

「花冠ブーム到来！！」

保育所の園庭のあちこちにクローバー（シロツメクサ）が生えたことで、今まで近隣の公園等に行かなくてはできない花冠作りが園庭のあちこちで行われるようになった。子どもたちはやりたい時にできるため、保育士に教わりながらだった子どもも自分で作り進められるようになった。テラスでくつろいだ状態でおしゃべりしながら花冠作りをする年長児の姿をじっと見つめている年少児の姿も見られ、わざわざ行かなければできない遊びが、所内で好きな時にできる遊びとなった。できた花冠を頭につけて遊ぶ姿や年長児を中心に花冠ブームが続いた。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

「どっちがおおきい？」

保育所の畑にできたカボチャ。今年はたくさん実をつけてくれこの日は2つ収穫することができた。収穫したカボチャを抱えた子どもが、「こっちがいちばんおおきいね」「えーこっちのほうがおおきいよ！」と言い合う年長児。大きさや重さ比べを日ごろから夏野菜を収穫しながら楽しんでいた子どもたちは今回も、はかりでカボチャの重さをはかることに…。しかし保育所にできたカボチャは立派で重かったため、はかりを一回り以上回っていた。子どもたちも「1かいまわった…？」といつもと違うはかりの様子にびっくり！測れないはかりでは比べようがなかったため、結局は体重計で重さをはかりどちらが重いのか問題は解決したようだった。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

「芸術の秋！どんなのつくろうかな？」

自然アドバイザー訪問後、散歩や園庭などから自然物を収集して、園庭のあちこちに制作遊びコーナーが設けられ楽しむ姿が増えた。地域からいただいたり集めたりした芋づるやユーカリ、ミモザでのリースや飾り作りなど乳児から幼児の子ども、保育士までも楽しんでいた。やってみると木の実や葉っぱなどをボンドでつけるのに悪戦苦闘していたが、「これも経験！」と側で見守りアドバイスする保育士。そして自分の思うところまでリースや飾りを作り上げていた。完成した喜びを担任まで見せに行く子どもや、家に持ち帰ると言って大事に作品を乾かす場所へもっていく子どもなど、どの子どもも満足した様子が見られた。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

「寒さも冷たさも忘れていた2時間！」

この日は何年振りかの大雪で、保育所の園庭にも雪が数センチ積もっていた。S児も園庭に出てくるなり「先生、一緒に山作ろう？」と誘ってきた。山を作るには雪がいっぱいいるということでバケツやフライパンなど色々な道具を使って雪集めをしていた。すると他児も遊びに参加してきたが、しばらくすると飽きてしまい結局はS児と保育士だけになった。それでもS児は「もっと大きくする！」と雪集めを続けた。集中すること2時間以上雪山づくりを頑張ったS児。最後は保育士の「かまくら」の話から山をかまくらに変え、穴掘りをして満足いく「かまくら」を完成させた。お尻しか入らないけれど完成した喜びと達成感を味わった。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について

（例）こども環境管理士を担当保育士が取得（12月）

- ・ 5つの力を育む環境づくりワークショップと学習会（8、12、2月）

（講師 おおぞら教育研究所 木村歩美先生を招聘し、近隣の保育士や自所保育士も参加しての実施）

- ・ 自然アドバイザー訪問 自然遊びや遊びが学びに繋がる学習会、自然探索と遊びの実践（6, 10, 12月）

（講師 菊間馨先生や原山恵先生を招聘し、保護者や自所の保育士も参加しての実施）

- ・ ひろしま自然保育認証団体に係る研修に参加 資質向上研修①②（6, 9月）

- ・ ひろしま自然保育認証団体に係る研修に参加 安全管理研修①②（7, 11月）

- ・ 地域との関わりについて

（例）専門知識のある地域の方に園庭のぶどうの木の選定や野菜づくりを月一回交流（毎月）

- ・ 5つの力を育み環境づくりワークショップでは専門知識と技術のある地域の方に教わりながら園庭環境づくりを行い交流（12月）

- ・ サツマイモの苗植え、収穫では畑を借りている地域の方と一緒に交流（5月、10月）

- ・ 園庭に苗木を4本、鉢に4本植樹するため芳樹園さんに木の植え方を教わりながら植樹する。（12月）

- ・ 保護者との関わりについて

（例）果物や野菜を保護者と一緒に収穫（毎月）

- ・ 5つの力を育む環境づくりのワークショップを環境整備として保護者で行う。（12月）

- ・ あそびまなび交流会（6, 10, 12月）

（自然アドバイザー菊間馨先生を招聘し、保育所周辺を探索しながら自然遊びを学ぶ機会をもつ。）

- ・ その他

＊より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

URL	
-----	--